




皆様のご協力をお願いします！

下記の方法にて募金を受付しています。募金は個人・法人ともに税制優遇の対象です。

R6年12月1日～R7年2月28日まで	R7年1月1日～2月28日まで	
<p>A 当館受付でのお手続き</p>  <p>下記の「寄付申込書」に必要事項をご記入の上、当館受付に提出してください。</p> <p>開館時間 9～17時</p> <p>休館日(年末年始含む) 12月▶2,9,16,23,29～31日 1月▶1～3,6,14,20,27日 2月▶3,10,17,25日</p>	<p>B 郵便局窓口でのお手続き</p>  <p>郵便局の窓口にて「払込取扱票」を提出し手続きをしてください。ATMでは使用できません。振込手数料はお客様のご負担となります。</p> <p>「払込取扱票」がお手元に無い場合は、お送りすることもできます。</p>	<p>C クレジットカードでのお手続き</p>  <p>インターネットを使い、「中央共同募金会 ふるさぽ」で検索してください。</p> <p>次に、活動を行う団体の中から「NPO法人古川学人」のページをクリックいただき、お手続きをお願いします。また、クレジットカード決済の場合、領収書の発行に時間をいただく場合があります。</p>

宮城県共同募金会
赤い羽根共同募金

NPO法人古川学人
 ※実際の活動は令和7年5月以降に実施となります。

寄付申込書 ※ **A** のお手続きの場合に記入してください。

ふりがな	
氏名	
住所	(〒 -)
電話番号	-
寄付額	<input type="checkbox"/> 3,000円 <input type="checkbox"/> 5,000円 <input type="checkbox"/> 1万円 <input type="checkbox"/> 1万円以上 (円)
氏名公表の有無	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (広報物の中にお名前を掲載いたします)

未来を担う子どもたちの
社会性を育む活動を
 寄付のご協力を継続して行うために



6年目の活動がスタート
 令和7年5月～



子どもの社会教育拠点
吉野作造記念館
 地域の中で子どもたちを育てる場づくり

ふるかわがくじん
NPO法人古川学人
 吉野作造記念館 指定管理者
 〒989-6105 宮城県大崎市古川福沼1-2-3
 電話 0229-23-7100 FAX 0229-23-4979
 E-mail yoshino-npo.fg@blue.ocn.ne.jp
 URL <https://www.yoshinosakuzou.info/>

活動は下記の特設ページに掲載しています



NPO法人古川学人とは

吉野作造は、宮城県大崎市古川出身の政治学者で、日本に民主主義を広めた大正デモクラシー運動のリーダーです。私たちの法人名「古川学人」は、吉野作造のペンネーム「古川学人」からとっています。



平成14年にNPO法人を設立し、吉野作造記念館の管理運営（大崎市からの委託）を21年間行っています。

地域の先人である吉野作造の関係資料を保存・研究することで、その業績を顕彰・発信しています。また、地域や世界の未来を担う若者をここ大崎から輩出するため、各種の社会教育事業に取り組んでいます。

地域社会の中で教育・文化に貢献し、市民の参加・交流を通じた街づくり及び民主主義の推進に貢献します。

市民社会作り

総合的な社会教育

人づくり
主権者教育

街づくり
市民社会育成

未来づくり
次世代育成

赤い羽根共同募金会は、県民の温かい善意とたすけあいの心に支えられ、県内における民間福祉活動の発展、向上に相当の役割を果たして参りました。しかし昨今、少子高齢化や格差社会の急速な進展により、自殺・虐待・いじめ・生活困窮・子どもの貧困・大規模災害・子育てなど多様な生活課題を抱え、加えて新型コロナウイルス感染症や不安定な世界情勢の長期化も重なり、市民の生活不安は拡大しその支援が求められています。

宮城県共同募金会では、解決しなければならない社会福祉課題解決のための支援活動を県内において行っている下記の35団体の参加のもと、今年度も「テーマ型募金みやぎチャレンジプロジェクト」を実施します。

本プロジェクトの参加団体は、社会福祉課題を解決する必要性を広く県民にアピールしながら、その活動資金を調達するために、赤い羽根共同募金と一緒に寄付の呼び掛けを行い、共同募金会を通じて、当該団体の活動資金として助成されます。

皆様には、本プロジェクトの趣旨をご理解いただき、温かいご支援をいただければ幸いです。

社会福祉法人 宮城県共同募金会

昨年ご支援をいただきました皆様のご紹介

皆様のご支援により、右記の取り組みを行うことが出来ました。募金のご協力をいただきました皆様にご心より御礼申し上げます。

合計 522,565円

- 団体 (株)池月道の駅 様
- 個人
 - 氏家 仁 様
 - 高橋 利昭 様
 - 大和田 雅人 様
 - 二郷 成子 様
 - 清水 唯一朗 様
 - 佐藤 仁美 様
 - 平野 兵悦 様
 - 三浦 かつ子 様
 氏名非公表ご希望
14件 (3団体・11個人)

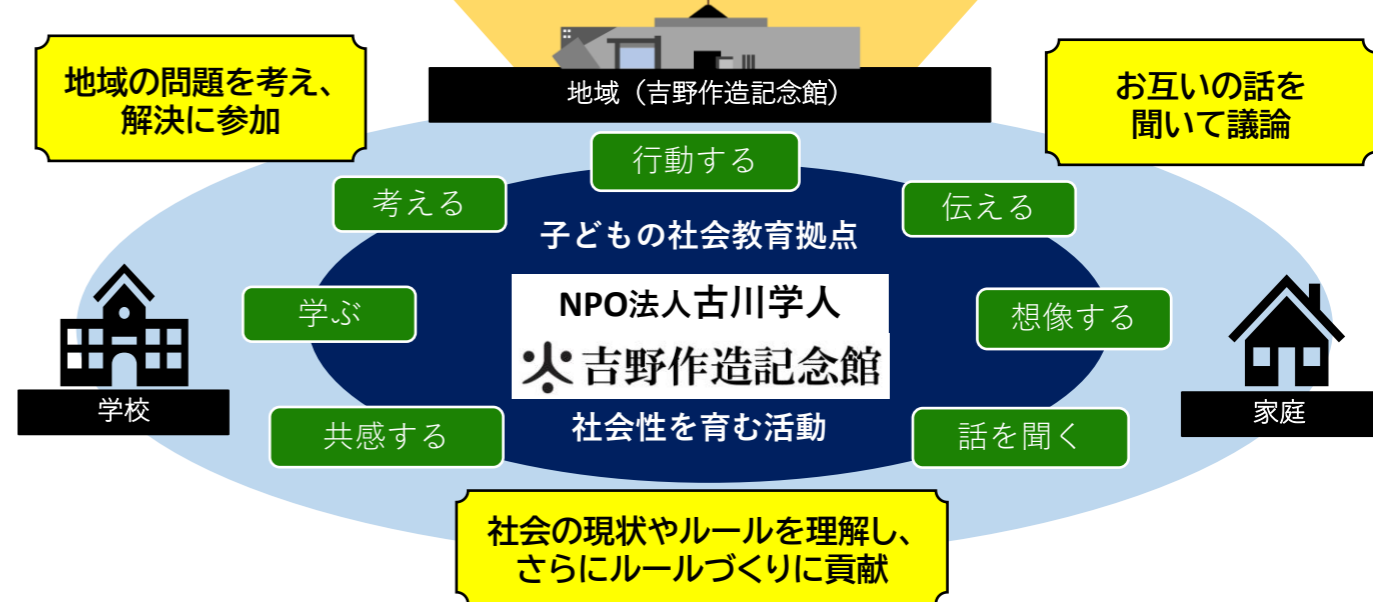
活動内容および募金協力をお願い

将来を担う子どもたちの社会性を育てたい

近年、学校や家庭だけではなく、地域の中で様々な大人と関わり合いながら、子どもたちの社会性を育むことが必要とされています。そのことは、将来の地域社会の担い手を育て、希薄化が危惧される地域コミュニティを再生することにもつながります。地域の文教施設を活用することで、地域の歴史・文化に根差した総合的な子どもの社会教育拠点を作ります。



これまでの活動で約6,000人が参加



第6期の活動を継続して行うために募金のご協力をお願いします

お手続きの方法はウラ面に掲載しています

目標額を達成すると 年間で約 90日間の「子どもの社会性を育むための活動」ができます

皆様からの募金目標額 50万円 + 募金額に応じた助成金 35万円 = 活動費 85万円 ※事業費・運営費に充てさせていただきます。

この募金の運動期間は令和6年12月1日から令和7年2月28日までとなります